

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名【新】江西省友好提携35周年記念事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 森林活用推進課 木育推進係 電話番号：058-272-8821

E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,500 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	6,500	0	0	0	0	0	0	0	6,500
決定額	6,500	0	0	0	0	0	0	0	6,500

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

昭和63年に、本県と中国江西省との間に「岐阜県と江西省友好提携に関する協定」が締結されてから、35周年の節目の年であり、岐阜県と江西省の友好を深めることを目的として、岐阜県友好代表団が江西省を訪問する際、代表団の訪問に合わせて、友好提携を記念した記念植樹と「ぎふ木育」を推進するための木育教室を実施する。

なお、平成30年度に、岐阜県と江西省の友好を深めることを目的として締結した「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」に基づき、江西省とは、毎年「ぎふ木育教室」を開催し、ぎふの木と共生する文化を伝え、両県省の友好を図っている。

(2) 事業内容

【記念植樹事業】

樹 種：友好記念にふさわしい植樹として、以下の樹種を選定

- ・サクラ 日本を代表する樹種として選定
- ・クスノキ 江西省において、岐阜県におけるイチイと同様の位置づけである樹種としてクスノキを選定

植樹場所：江西省南昌市内(予定)

【ぎふ木育教室】

目 的：江西省の幼児を対象に「ぎふ木育教室」を実施し、ぎふの木と共生する文化を伝え、両県省の友好を図る。

実施場所：江西省南昌市内の幼稚園(予定)

(3) 県負担・補助率の考え方

本県と中国江西省との友好提携促進のための事業であり、県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	269	講師等謝金
旅費	2,469	費用弁償、旅費
需用費	432	ぎふ木育教材等購入費
役務費	10	通信運搬費
委託料	3,320	渉外業務委託等
負担金		通訳負担金
合計	6,500	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県と江西省との協定に基づき実施している。

(2) 国・他県の状況

事例なし

(3) 後年度の財政負担

江西省との友好提携記念事業は5年ごとに実施している。また、「ぎふ木育教室」については、平成30年度の「岐阜県と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」に基づき江西省と毎年開催し、交流を図っている。

(4) 事業主体及びその妥当性

県と江西省の協定であり、県が事業主体として妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和5年度に、岐阜県・江西省友好提携35周年を記念して、記念植樹を実施することで相互の交流を深める。また、「ぎふ木育教室」を実施することで、ぎふの木の魅力や取組みを広く周知する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

岐阜県・江西省友好提携35周年を記念して実施するものであり、数値目標で表されるものではない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価) 3	岐阜県・江西省友好提携35周年を記念し実施するものであり、今後の中国との友好関係を構築していくうえで、事業の必要性は高い。
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 3	岐阜県友好代表団という草の根的な活動を通じて、日中は有効な関係を築けており、その取組みを県として支援し実施することは効果的である。
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価) 0	中国江西省と交友関係にある岐阜日中協会に江西省との渉外業務を委託するなど、事業の効率化を図っている。

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症を考慮した事業実現のための調整や、今後、相互の友好関係を継続していくための具体的な活動を検討していく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 友好締結35周年を記念し実施する事業であり、次年度は実施しない。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>岐阜県友好代表団 【国際交流課】</p>
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	<p>岐阜県友好代表団として、共同で実施する必要がある。</p>